

社会医療法人玄州会
光武内科循環器科病院

広報誌

Vol. 6

2024年 7月号

看護部長あいさつ

看護部長の木脇と申します。前任の看護部長から引継ぎ、船舶利用しての毎週の出勤も早五年が経ちました。様々な方々との一期一会の出会い、島の美しい景色、旬のおいしい食べ物に日々感動しています。また、休暇にはゆつくりと島時間を堪能している今日この頃です。

当院は「元氣と笑顔で世界を変える」「住民の生命・健康・生活を守り、未来をひらく」という言葉を理念に掲げ、

今月の目次

- ・看護部長あいさつ
- ・加野医師あいさつ
- ・診療案内
- ・栄養課より
- ・スタッフコラム

看護部長 木脇 恵子

杵岐島のために中核病院の役割と使命をもって社会貢献しています。

看護部のご紹介

病院理念に基づき看護部の理念を掲げ、患者様に寄り添う看護を志しています。

医療と生活支援の視点を持ち、常に目の前の患者様のために何が出来るかを考え、地域の皆様に寄り添い、患者様のその人らしさを大切にしたいやりのある質の高い看護を目指しています。

又、看護部は看護師がやりがいと誇りをもって活き活きと働き続けられるよう職場環境を整え、人間性豊かな専門職として自律したコミュニケーション力の高い人材育成に尽力してまいります。

看護教育について

「人は宝」を合言葉に看護管理者ワンチームとなり、人材育成に努めております。新人教育について、看護部は個人

看護部理念

患者様には看てもらってよかった、職員には働いてよかったといわれる看護チームをつくる

令和6年度の看護部の教育目標

- ① 適切な倫理的判断に基づいて看護部理念に沿った個性のある看護援助ができる
- ① 安全で確実な看護技術を提供するために、患者個々に合わせた主体的な看護実践ができる能力を育成する
- ① 社会人、組織人としてリスク感性を醸成し、自律した自己の役割を果たすことができる

に合わせた教育計画を考え、お互いが考えていることを声に出し合い、認め合いながら先輩が新人をサポートし、共に成長できるような環境を整えています。

2022年2月、当院は病院機能評価を受審いたしました。受審時に看護の質向上を求められたことをきっかけに、看護部では患者様のために自分たちの看護業務を見直し業務改善の成果をまとめることで看護の質的担保ができるのではないかと考え、キラッと自慢大会を企画致しました。本年度は3回目の開催となります。患者様中心の看護ケアの提供ができるよう日々努力し、各現場で患者様のために創意工夫したことを発表します。只今、本年度の演題募集中です。

キラッと自慢大会



この指とくまれ

せっかくの広報誌で看護部紹介の機会をいただきましたので、看護職員の募集をさせていただきます。神々が宿る島・老岐、自然豊かな老岐島に興味のある方、光武内科循環器科病院に興味のある方はぜひ看護部の一員として共に学び一緒に働きませんか？当院の看護の魅力は顔なじみの患者様・多職種の方々と展開するプライマリ・ヘルス・ケアです。互いに顔の見える関係で、住民の生命・健康・生活をサポートしています。また、ヘリコプターや高速艇で島外へ患者様を緊急搬送し、命をつなぐ、ダイナミックな看護も魅力の一つです。



「あなたの笑顔と看護力」をお待ちしております。個人に合わせた勤務体制も取り入れていきますのでご相談ください。

加野医師 あいさつ

医師 加野 哲平

皆様こんにちは、総合診療専門医の加野哲平と申します。本年度4月から9月までの半年間と短い期間ですが、総合診療専門研修プログラムの一環として、光武内科循環器科病院にて勤務させて頂い



ております。主に週1回の新患外来や朝の外来、包括病棟の病棟管理、救急対応などを担当しています。離島での医療は市中病院や大学病院とは違った一面を持っており、訪問診療をはじめとした地域に密接した医療を学ばせて頂いております。

さて皆様は「総合診療専門医」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。総合診療専門医は2021年に一期生が誕生したばかりの新しい専門医です。地域の病院や診療所にて診療を行っています。が、一般内科や外科、小児科といった聞きなじみのある専門医に比べると数が少ない、ご存じない方も多いかもしれません。

総合診療専門医は病気を単なる身体の問題のみでなく、一人一人に対して環境や社会

背景も含めた問題として対応します。例えば「緊張型頭痛」と診断された患者がいたとします。緊張型頭痛はストレスや肩こりなどの筋肉の緊張などによって引き起こされる、頭痛の一種と言われています。しかし鈍い痛みが特徴である緊張型頭痛のみで医療機関を受診する患者は多くありません。ここで総合診療専門医は「それでも病院を受診するということは、別の問題があるのではないか」と推察します。そこで普段の生活について尋ねると「デスクワークが長い」「残業が続き、ストレスが多い」などの情報を聞き出し、結果として気分の落ち込みや意欲の減退といった「抑うつ状態」の可能性を考えます。このようにこの患者の場合、緊張型頭痛という身体に対する治療だけではなく、抑うつ状態の悪化を防ぐ精神的ケアや、職場環境など社会生活の改善を行うことが問題解決に繋がります。つまり包括的に患者の問題を捉え、1つの診療科に捉われることなく、体・心・生活の観点から適切なアプローチを行

うことを目標としています。実は2021年の7月に、私はまだ研修医だった頃に地域研修として一カ月間、光武内科循環器科病院にて研修させて頂きました。(丁度、東京オリンピックが開催された時期であり、友人と美味しいお刺身を食べながら開会式を見たのを思い出しました。)その時に初めて地域医療というものに触れ、医療従事者や医療資源が限られた状況下で適切な医療を行う重要性を学びました。同時に「専門じゃないから診られない」という医師ではなく、「ひとまず何でも診られる」医師になりたいと思ったときに、最も近いと感じたのが総合診療医でした。今回ご縁があり再度勤務させて頂くことができ、喜ばしい限りです。久しぶりに病院のスタッフの方々と再会した際も私のことを覚えていて下さり、家族のように暖かく迎えてくれたことに感謝しています。まだまだ駆け出しの医師であり未熟な私ですが、短い期間ですが今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願



外来のご案内

予約受付時間 15:00~17:00

予約・変更・問い合わせ (0920) 47-0023

●印は予約外来、前日までの予約をお願いします。○印は当日受付外来です

	月	火	水	木	金	土
内科再来※1	●光武新人	●光武新人	●空閑 毅	●光武新人 ●空閑 毅	●空閑 毅	●空閑 毅
内科新患※1	○08:30~09:30 光武新人 ○09:30~ 光武良晃	○08:30~09:30 光武良晃 ○09:30~ 藤野剛雄 今林都咲	○08:30~09:30 加野哲平 ○09:30~ 光武良晃	○08:30~09:30 加野哲平 ○09:30~ 光武良晃	○08:30~ 加野哲平	○08:30~09:30 加野哲平 ○09:30~12:30 武岡宏明
皮膚科※1	○永江祥之介	往診※3	休診	○永江祥之介	○永江祥之介	休診
呼吸器内科※2		●迫田宗一郎				
糖尿病※2		●担当医師 (第2週)				●担当医師 (第1・3・4・5週)
ペースメーカー※2			●光武良晃 (最終水曜日)			
心不全外来		●藤野剛雄 (第1・3・4・5週) ●今林都咲 (第2週)				
消化器内科※2			●担当医師			
肝臓内科※2			●小川栄一			
三島・原島診療所※2			●光武新人			
神経内科※2					●松本航	
睡眠時無呼吸※2	●檀伊文 (第2・4月曜)				●吉村力 (第1・2・3・4金曜)	
整形外科※2						●担当医師
訪問診療※2	●光武孝倫	●光武孝倫	●光武孝倫	●光武孝倫		

※1 診療時間 8:30 ~ 17:00 急患は随時ご連絡ください。

船便の都合上、時間が前後する場合がございます。窓口でご確認をお願い致します。

※2 診療時間 9:00 ~ 16:30

※3 皮膚科の火曜日午前中病棟回診、午後往診ですが緊急時にご連絡ください。

診察医の担当表は受付正面に毎日表示しています。「担当医師」は変更になる場合もあります。詳細についてはお尋ねください。

【休診のお知らせ】

8月15日(木)はお盆のため休診となります。



あなたを笑顔に



七夕とは五節句の一つで『**笹の節句**』と言われており、織姫と彦星が天の川を渡って、一年に一度だけ出会える七月七日の夜のことを指します。現代においては、『**五色の短冊**』に願い事を書いて笹竹に飾ったり、**織り糸や天の川を連想させる『**そうめん**』**を食べることが風習となっています♪

🔦五色そうめんの色の意味

五色そうめんは、陰陽五行説に由来しており、そうめんだけでなく具材で五色を表現することもあります。厄除けの意味に加え、芸事の上達、無病息災、恋愛成就などの願いも込められています。

- 緑色: 礼=儀、礼節
- 赤色: 仁=思いやり
- 黄色: 義=正義、義理
- 白色: 智=知恵、知識
- 黒色: 信=信頼、信用



★当院の七夕メニュー★

- ・彩りそうめん
- ・鶏肉の甘酢焼き
- ・しらすとほうれん草の卵焼き
- ・トマトとツナの和え物
- ・七夕ゼリー

スタツコラム

社会福祉士 堀江竹織ほりえ たけおり



「初志貫徹」
2009年5月より当院に入職。29歳で杵岐に戻ってきました。前職は福岡県豊前市にある豊前病院で精神保健福祉士として勤務していました。その当時、経験や知識が浅かったこともあり、まわりの同僚からは「新たに部署を一から立ち上げるのは大変よ」と杵岐に戻ることを反対された記憶があります。杵岐にはいざ戻りたい、そのために資格も取得したとの思いもあり、まわりの話よりも今が挑戦する時期なんだと決心し、「じゃあやってみよう！」との気持ちであつたという間に15年、今となれば地域連携課も6名に仲間が増え、日々邁進しているところです。

当時のことを思い出すと「初志貫徹」の言葉と共に自らの信念を貫き、初めに思い立った志を変えずに最後まで貫き通すと言う言葉の通り、これからもそう有りたいと願っています。まだまだだ経験や知識も浅いですが、人と関わり続けることは、其々の人生を理解することであり、自分の思いを貫く為には、人の理解や共感が何より大切であると 생각합니다。これから杵岐の医療の中心となれるよう日々、仲間と共に頑張っていきたいと思っています。

「挑戦・行動・理解する優しさ」

光武病院の公式LINEができました



予約の変更、休診情報の受信等ができます



社会医療法人玄州会 光武内科循環器科病院

〒811-5135 長崎県杵岐市郷ノ浦町郷ノ浦15-3
TEL: 0920-47-0023
FAX: 0920-47-5404



病院の最新情報は
こちらから

